

15 高齢者の福祉

鶴岡市の65歳以上人口(老年人口)は令和4年3月31日現在43,583人で、総人口に占める割合は35.9%(全国平均28.6%/令和2年10月1日現在国勢調査、山形県平均33.8%/令和2年10月1日現在)となっており、全国傾向と同様に高齢化が急速に進んでいます。

本市においても、令和3年3月に策定された鶴岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、高齢者がいきいきと暮らし続けられる地域社会の実現をめざしてまいります。

・高齢者人口の推移

	総人口	60歳以上	人口比	65歳以上	人口比	備考
29年度	129,323	52,518	40.6	42,499	32.9	29.3.31 住登
30年度	127,736	52,556	41.1	42,964	33.6	30.3.31 住登
元年度	126,195	52,662	41.7	43,206	34.2	31.3.31 住登
2年度	124,697	52,575	42.1	43,416	34.8	2.3.31 住登
3年度	123,146	52,563	42.6	43,722	35.5	3.3.31 住登
4年度	121,365	52,253	43.0	43,583	35.9	4.3.31 住登

・5歳階層別高齢者人口

(令和4年3月31日現在)

年 齢	男	女	計
60～64	4,253	4,417	8,670
65～69	4,795	4,941	9,736
70～74	5,247	5,485	10,732
75～79	3,176	4,049	7,225
80～84	2,510	4,138	6,648
85～89	1,797	3,550	5,347
90～94	724	2,225	2,949
95～99	138	675	813
100～	13	120	133
計	22,653	29,600	52,253

・高齢者世帯台帳等調査

社会福祉施策に必要な基礎資料を取得し、福祉行政の一層の充実を図ることを目的に、対象世帯を調査します。(各年度4月1日現在)

	2年度	3年度	4年度
ひとり暮らし高齢者	4,760	4,861	4,912
ねたきり高齢者	1,647	1,498	1,232
認知症高齢者	2,496	2,391	2,156
高齢者のみ世帯	4,612	4,659	4,397

※「高齢者のみ世帯」は、夫65歳以上、妻60歳以上の「高齢夫婦世帯」及び65歳以上の者のみで構成される「高齢者のみ世帯」を合算したものの。

(1) 社会参加と生きがい対策**① 老人クラブ活動助成**

(令和4年度予算額 2,205千円)

地域の老人が経験と知識を生かし、教養、健康、社会奉仕などの活動を通し、交流を深め、心豊かな生きがいある老人クラブ活動に寄与するため助成します。

対象組織：おおよそ60歳以上の会員組織とし、会員数がおおむね30人以上

助成金：鶴岡地域 18,000円+(70円×会員数)

その他地域 1,750円×助成を行う老人クラブ活動の延月数

(クラブ数、クラブ人員は各年度4月1日現在)

	元年度			2年度			3年度		
	単位老人クラブ数	補助クラブ人員	補助金額	単位老人クラブ数	補助クラブ人員	補助金額	単位老人クラブ数	補助クラブ人員	補助金額
鶴岡	55	1,600	1,102,000	49	1,375	894,449	48	1,254	937,220
藤島	11	547	231,000	8	359	154,876	8	339	168,000
羽黒	9	261	189,000	9	249	173,021	9	234	189,000
櫛引	20	739	420,000	19	643	399,000	20	643	420,000
朝日	8	344	168,000	8	321	168,000	8	304	168,000
温海	10	500	210,000	10	473	210,000	10	460	206,876
計	113	3,991	2,320,000	103	3,420	1,999,346	103	3,234	2,089,096

② 老人クラブ連合会健康づくり事業

(令和4年度予算額 1,316千円)

健康づくりに関する実践活動、健康に対する知識等についての普及・啓発等、高齢者の健康づくりに寄与する活動を支援します。

《令和3年度実績》

	内 容	開催回数	参加延人数
鶴岡	健康づくりを支援する会員研修会の開催	(中止)	—
	健康増進に関する講演会の開催	(中止)	—
	鶴岡市老人クラブ連合会ワナゲによる健康づくり交流事業	2	385
藤島	公式ワナゲ講習会・大会と各地区体育大会の開催	7	252
羽黒	健康づくりリーダーの育成、健康づくり予防活動の推進	11	72
	体育レクリエーション大会の開催	1	87
	生きがいと健康づくり活動の研修会の開催、健康づくり教室・交流の場づくりへの支援	6	96
櫛引	公式ワナゲ講習会の開催	1	16
朝日	介護予防体育レクリエーション大会の開催	(中止)	—
	世代間交流事業の実施	16	320
温海	老人体育レクリエーション大会の開催	1	79

③ 高齢者作品展の開催

(令和4年度予算額 131千円)

生きがいと創造意欲を高め社会参加を促すため、作品展を開催します。
藤島地域は老人クラブ連合会事業として行っています。

	鶴岡(S45～)			藤島(H15～)		
	出品者数		出品点数	出品者数		出品点数
	個人	団体		個人	団体	
元年度	309	16	349	37	－	59
2年度	298	18	288	31	－	62
3年度	263	15	265	30	－	62

④ 高齢者いきいきはつらつ創造事業

(鶴岡地域) (令和4年度予算額 504千円)

高齢者がいきいきと健康で生きがいを持って日々の生活を送ることができる、豊かな高齢者社会を構築することを目的とし、高齢者を対象とした各種事業を実施します。

老人クラブ連合会鶴岡支部に委託。

		各種研修会	高齢者作品展	福祉体育祭	合計
参加人数	元年度	46	309	547	902
	2年度	278	298	(中止)	589
	3年度	317	263	(中止)	580

⑤ 高齢者のいきがいと健康づくり事業

(令和4年度予算額 512千円)

高齢者が生きがいと健康づくりを推進することを目的とし、概ね60歳以上の高齢者を対象としたスポーツ・娯楽活動・健康増進活動の推進、高齢者教養講座及び中高年健康生きがい講座等の高齢者を対象とした各種事業を実施します。

鶴岡市老人クラブ連合会温海支部に委託。(事業開始年度：平成15年度)

		健康長寿 保養の集い	老人福祉大会	温海支部 寿燦々塾	合計
参加人数	元年度	78	160	124	362
	2年度	32	130	94	256
	3年度	80	125	78	283

⑥ 高齢者就業機会確保事業（シルバー人材センター）

（令和4年度予算額 10,138千円）

高齢者の培った知能・技術・労働能力を活用し、生きがいと社会参加を促すため、就業の機会を提供します。

運営：公益社団法人鶴岡市シルバー人材センター

会員登録：鶴岡市在住の原則60歳以上で健康で働く意欲のある方（年会費 3,000円）

		元年度	2年度	3年度
会員数（人）		1,034	983	977
就業実人員（人）		853	790	781
就業延人員 （人）	公 共	13,157	12,973	13,600
	民間（企業）	54,542	49,218	48,804
	民間（家庭）	16,323	16,768	17,209
	独自事業	0	0	0
	計	84,022	78,959	79,613
受託件数 （件）	公 共	295	626	666
	民間（企業）	1,172	2,680	2,719
	民間（家庭）	4,015	4,861	4,520
	独自事業	0	0	0
	計	5,482	8,167	7,905
契約金額 （円）	公 共	47,832,016	48,285,001	54,526,893
	民間（企業）	209,256,655	187,216,565	187,552,992
	民間（家庭）	83,973,380	86,661,339	81,617,758
	独自事業	0	0	0
	計	341,062,051	322,162,905	323,697,643

（2）長寿祝賀事業

① 地区敬老事業

（令和4年度予算額 22千円）

団体等が行う敬老事業に対して補助金を交付します。（対象年齢：数え75歳以上、補助金額：1人1,200円）

鶴 岡	元年度	2年度	3年度
対象者数（人）	11	15	14
補助金額（円）	13,200	18,000	16,800

② 寿賀祝品等の贈呈

（令和4年度予算額 7,387千円）

永年社会に貢献した高齢者を敬い長寿をお祝いします。

〈米寿〉 内容：「賀詞」贈呈

(単位：人)

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
元年度	737	117	68	69	53	91	1,135
2年度	707	102	70	70	53	73	1,075
3年度	717	79	73	70	37	94	1,070

〈長寿〉 内容：「賀詞・祝金」贈呈

(単位：人)

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
元年度	53	7	9	3	4	11	87
2年度	45	10	8	5	6	5	79
3年度	66	6	8	6	4	9	99

(3) 在宅高齢者へのサービス

① 老人日常生活用具給付事業

(令和4年度予算額 51千円)

ひとり暮らし高齢者等の日常生活の便宜を図るために、日常生活用具を給付します。

・対象者

火災警報器・自動消火器…満65歳以上で生計中心者の市民税が非課税の寝たきり高齢者、ひとり暮らし高齢者等（要介護2以上または認知症自立度Ⅱa以上）

電磁調理器…満65歳以上で、心身機能の低下に伴い防火等の配慮が必要なひとり暮らし高齢者等（要支援1以上または介護予防・日常生活支援総合事業基本チェックリスト該当者）

	火災警報器	自動消火器	電磁調理器
元年度	2	2	2
2年度	0	0	5
3年度	0	0	1

② 高齢者住宅整備資金の融資あっせん(利子補給)

(令和4年度予算額 191千円)

高齢者の福祉増進と良好な住環境を維持するために、高齢者専用居室等を増改築する際、資金の融資あっせんをし、利子の一部を助成します。

対 象：満60歳以上の高齢者もしくは高齢者と同居する世帯

融資限度額：300万円を上限に利子補給120か月の元利均等月賦償還

	新規件数	あっせん額(千円)
元年度	0	0
2年度	1	1,400
3年度	0	0

③ 老人はり・きゅう、マッサージなど施術費助成事業

(令和4年度予算額 2,483千円)

高齢者の健康保持の促進と心身の安らぎを目的に、はり、きゅう、マッサージ等の施術費の一部を助成する助成券を交付します。

対象者：満70歳以上の方 助成額：施術一回につき1,000円

助成回数：1人年間6回（10月以降申請については3回）

年度	鶴岡			藤島			羽黒		
	交付者数	利用者数	延助成回数	交付者数	利用者数	延助成回数	交付者数	利用者数	延助成回数
元	497	377	1,682	52	45	205	49	41	177
2	455	346	1,546	49	41	204	41	36	159
3	440	356	1,608	52	42	200	61	46	200

年度	櫛引			朝日			温海		
	交付者数	利用者数	延助成回数	交付者数	利用者数	延助成回数	交付者数	利用者数	延助成回数
元	77	67	303	19	18	86	18	14	52
2	73	61	276	18	12	54	16	13	52
3	66	57	271	17	16	71	16	12	62

④ 屋根の雪下ろし費用の支給

(令和4年度予算額 1,650千円)

※長寿介護課・福祉課障害福祉係・子育て推進課

高齢者世帯、障害者世帯、母子世帯のうち、自力で屋根の雪下ろしをすることができない世帯に、雪下ろしに要した費用の一部又は全額を支給し、社会生活の安定を図ります。

対象者：市民税非課税の世帯であって、次のいずれかに該当する世帯

- 65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯または高齢者のみ世帯
- 世帯主が身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳のいずれかを持つ世帯
- 18歳未満の児童のみがいる母子世帯

支給条件：この事業と同様の支給を受けられる方は除きます。

支給金額：一回当たり 16,000円以内

	件数(件)	金額(円)
元年度	1	16,000
2年度	167	2,527,696
3年度	221	3,317,450

⑤ 訪問理美容サービス事業

(令和4年度予算額 190千円)

理容所や美容院に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽にこれらのサービスが受けられるよう出張旅費の一部を助成します。

対象者：老衰、心身の障害及び傷病等の理由により、理容所や美容院に出向くことが困難な要介護3以上の認定を受けている方

実施方法：居宅で受ける訪問理美容サービスの出張に要する費用として、1回あたり1,000円の助成券、年間6枚を限度に交付し、助成します。

	申請者数(人)	延利用回数(回)
元年度	97	208
2年度	99	202
3年度	87	136

⑥ 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

(令和4年度予算額 218千円)

寝具の衛生管理が困難な高齢者に対して、寝具洗濯乾燥消毒サービスを提供することにより、快適な在宅生活の維持を図ります。

対象者：要支援又は要介護認定等を受けている一人暮らし又は高齢者のみ世帯の65歳以上の方で、市民税非課税世帯の方

実施方法：市で委託した業者が寝具(掛・敷布団・毛布又はマットレスの3点)の洗濯乾燥消毒等を行います。

利用料：実施に要した費用の1割相当

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
元年度	登録者数(人)	28	0	1	0	1	2	32
	延サービス回数	34	0	0	0	2	3	39
2年度	登録者数(人)	33	0	0	3	0	2	38
	延サービス回数	44	0	0	2	0	2	48
3年度	登録者数(人)	32	0	0	4	0	1	37
	延サービス回数	41	0	0	5	0	2	48

⑦ らくらく移送支援サービス

(令和4年度予算額 1,527千円)

市内に居住する65歳以上または40歳から64歳までの要介護認定を受けている市民税非課税の方で、通院等の際に車椅子やストレッチャー専用タクシーの利用が不可欠な方に対して、利用する際の料金の一部を助成することにより、高齢者等の健康維持や家族の身体的、経済的負担の軽減を図ります。

助成内容：1枚300円のサービス券を月8枚、年間96枚までを限度に交付。

<利用者数>

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
元年度	187	19	27	32	5	17	287
2年度	209	26	28	23	8	16	310
3年度	180	18	18	22	13	13	264

(4) 介護保険事業

高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、介護保険制度の円滑な運営に努め、また、地域支援事業の充実を図ります。

① 保険料

(ア) 令和2年度及び令和3年度（令和4年5月31日現在）保険料収納状況

	年度	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)
特別徴収	2	3,230,125,900	3,230,125,900	100.00
	3	3,243,690,120	3,243,690,120	100.00
普通徴収	2	209,606,700	194,881,679	92.97
	3	214,889,450	200,980,860	93.53
合計	2	3,439,732,600	3,425,007,579	99.57
	3	3,458,579,570	3,444,670,980	99.60

(イ) 段階別保険料（65歳以上の方／第1号被保険者）（令和4年度）

対象者		区分	保険料年額
生活保護受給者			
本人市民税非課税	世帯市民税非課税 次のいずれかに当てはまる方 ●高齢福祉年金受給者 ●本人の前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	第1段階 (基準額×0.3)	23,690円
	本人の前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円超120万円以下の方	第2段階 (基準額×0.5)	39,480円
	本人の前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える方	第3段階 (基準額×0.7)	55,270円
	// 課税 本人の前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	第4段階 (基準額×0.9)	71,060円
	第4段階に該当しない方	第5段階 (基準額)	78,960円
本人市民税課税	本人の前年の合計所得金額が125万円未満の方	第6段階 (基準額×1.25)	98,700円
	本人の前年の合計所得金額が125万円以上190万円未満の方	第7段階 (基準額×1.5)	118,440円
	本人の前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の方	第8段階 (基準額×1.75)	138,180円
	本人の前年の合計所得金額が290万円以上400万円未満の方	第9段階 (基準額×1.8)	142,130円
	本人の前年の合計所得金額が400万円以上700万円未満の方	第10段階 (基準額×1.85)	146,080円
	本人の前年の合計所得金額が700万円以上1000万円未満の方	第11段階 (基準額×1.9)	150,020円
	本人の前年の合計所得金額が1000万円以上の方	第12段階 (基準額×1.95)	153,970円

※第6段階～12段階の「合計所得金額」とは、収入から公的年金控除や給与所得控除、必要経費を控除した後で、基礎控除や人的控除等の控除をする前の所得金額をいいます。租税特別措置法に規定される長期譲渡所得または短期譲渡所得のいずれかに係る特別控除額がある場合は、その特別控除額を控除した額で計算されます。1～5段階については、合計所得金額から「公的年金等に係る雑所得」を控除した額を用います。

② 要介護（要支援）認定者数

（令和4年3月31日現在）

	要支援			要介護						総計
	1	2	計	1	2	3	4	5	計	
第1号 被保険者数	868	931	1,799	1,865	1,458	1,128	1,098	935	6,684	8,283
	850	960	1,810	1,676	1,392	1,064	1,079	913	6,124	7,934
65歳以上 75歳未満	90	115	205	143	146	89	95	110	583	788
	95	120	215	127	128	94	93	104	546	761
75歳以上	778	816	1,594	1,722	1,312	1,039	1,003	825	5,901	7,495
	755	840	1,595	1,549	1,264	970	986	809	5,578	7,173
第2号 被保険者数	10	16	26	18	33	23	15	21	110	136
	14	19	33	17	32	18	14	20	101	134
総数	878	947	1,825	1,883	1,491	1,151	1,113	956	6,594	8,419
	864	979	1,843	1,693	1,424	1,082	1,093	933	6,225	8,068

※上段は令和2年度末実績（令和3年3月月報値）

③ 居宅介護サービス等受給者数

（令和4年3月月報値：令和4年2月審査分）

（ア）居宅介護（介護予防）サービス受給者数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号 被保険者数	286	483	1,366	1,102	653	495	335	4,720
	285	523	1,291	1,087	596	441	337	4,560
第2号 被保険者数	7	10	17	27	16	6	7	90
	6	13	11	26	13	8	8	85
総数	293	493	1,383	1,129	669	501	342	4,810
	291	536	1,302	1,113	609	449	345	4,645

※上段は令和2年度末実績（令和3年3月月報値）

（イ）地域密着型（介護予防）サービス受給者数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号 被保険者数	12	14	273	288	274	188	125	1,174
	9	12	304	298	281	188	131	1,223
第2号 被保険者数	0	0	3	4	1	4	2	14
	0	0	2	3	2	3	2	12
総数	12	14	276	292	275	192	127	1,188
	9	12	306	301	283	191	133	1,235

※上段は令和2年度末実績（令和3年3月月報値）

④ 施設介護サービス受給者数	(令和4年3月月報値：令和4年2月審査分)
----------------	-----------------------

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
介護老人 福祉施設	0	0	1	13	196	310	332	852
	0	0	3	8	172	326	330	839
第1号 被保険者数	0	0	1	13	194	310	332	850
	0	0	3	8	169	326	328	834
第2号 被保険者数	0	0	0	0	2	0	0	2
	0	0	0	0	3	0	2	5
介護老人 保健施設	0	0	52	88	119	123	133	515
	0	0	58	106	110	125	141	540
第1号 被保険者数	0	0	52	87	116	122	129	506
	0	0	57	106	109	124	137	533
第2号 被保険者数	0	0	0	1	3	1	4	9
	0	0	1	0	1	1	4	7
介護療養型 医療施設	0	0	0	1	2	4	4	11
	0	0	0	0	0	3	0	3
第1号 被保険者数	0	0	0	1	2	4	4	11
	0	0	0	0	0	3	0	3
第2号 被保険者数	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	1	0	5	11	17
	0	0	0	0	3	10	14	27
第1号 被保険者数	0	0	0	1	0	5	11	17
	0	0	0	0	3	10	14	27
第2号 被保険者数	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0
総 数	0	0	53	103	315	440	479	1,390
	0	0	61	114	285	458	485	1,403

※各介護度の施設介護サービスの受給者数の合計と総数は一致しないことがある

※上段は令和2年度末実績（令和3年3月月報値）

⑤ 保険給付費

《令和3年度実績》

	年度	件数	日数・回数	給付費
1. 介護サービス	2			14,823,543,074
	3			14,701,233,623
(1) 居宅サービス	2			6,509,427,370
	3			6,234,231,690
ア. 訪問通所サービス	2			4,721,906,115
	3			4,481,079,926
(ア) 訪問介護	2	14,888	237,645	1,093,591,862
	3	14,525	225,612	1,038,052,769
(イ) 訪問入浴	2	962	3,805	46,740,730
	3	882	3,182	39,363,069
(ウ) 訪問看護	2	6,066	28,857	187,977,234
	3	5,834	28,465	190,176,944
(エ) 訪問リハビリ	2	1,562	6,893	41,011,257
	3	1,524	6,748	42,340,955
(オ) 通所介護	2	26,761	280,675	2,277,484,351
	3	25,505	265,256	2,131,614,065
(カ) 通所リハビリ	2	10,360	76,450	720,239,608
	3	9,775	75,119	694,112,090
(キ) 福祉用具貸与	2	28,924	838,953	354,861,073
	3	27,696	801,041	345,420,034
イ. 短期入所サービス	2			879,351,012
	3			860,191,148
(ア) 生活介護	2	8,648	98,787	815,301,504
	3	8,267	99,215	795,938,787
(イ) 療養介護	2	581	5,369	64,049,508
	3	627	5,621	64,252,361
ウ. その他	2			879,768,377
	3			867,860,176
(ア) 居宅介護支援	2	45,875		695,965,569
	3	43,742		681,748,223
(イ) 居宅療養管理指導	2	8,843	14,842	45,109,214
	3	10,036	17,076	53,919,809
(ウ) 特定施設入居者生活介護	2	736	21,745	138,693,594
	3	720	24,139	132,192,144
エ. 特定福祉用具販売	2	407		11,056,030
	3	352		9,016,507
オ. 住宅改修	2	226		17,345,836
	3	229		16,083,933
(2) 地域密着型サービス	2			2,828,558,637
	3			2,949,096,172
ア. 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	2	929	27,222	113,467,881
	3	1,161	33,577	154,670,385
イ. 認知症対応型通所介護	2	2,282	27,000	272,111,169
	3	2,262	25,693	252,584,841
ウ. 小規模多機能型居宅介護	2	2,849	63,427	543,847,474
	3	2,859	61,997	581,844,654
エ. 認知症対応型共同生活	2	4,951	146,664	1,236,106,371
	3	5,117	151,076	1,287,880,738
オ. 短期利用共同生活介護	2	-	-	-
	3	2	34	305,784

	年度	件数	日数・回数	給付費
カ. 特定施設入居者生活介護	2	0	0	0
	3	0	0	0
キ. 介護福祉施設入所者生活介護	2	1,817	53,496	519,085,713
	3	1,867	54,883	540,868,711
ク. 地域密着型通所介護	2	1,905	17,123	141,670,670
	3	1,754	15,134	129,422,777
ケ. 夜間対応型訪問介護	2	88	2,536	2,269,359
	3	55	1,633	1,518,282
(3) 施設サービス	2			4,554,913,310
	3			4,653,452,908
ア. 介護老人福祉施設	2	10,087	307,427	2,664,662,545
	3	10,120	298,823	2,692,109,654
イ. 介護老人保健施設	2	6,349	177,154	1,785,252,090
	3	6,472	178,714	1,845,908,899
ウ. 介護療養型医療施設	2	147	4,312	39,986,706
	3	60	1,791	14,392,417
エ. 介護医療院	2	190	5,584	65,011,969
	3	311	8,973	101,041,938
(4) 高額介護サービス費	2	26,658		319,984,154
	3	26,772		319,269,067
(5) 高額医療合算介護サービス費	2	1,471		41,598,449
	3	1,371		37,645,644
(6) 特定入所者介護サービス費	2	14,918	412,791	569,061,154
	3	14,389	387,564	507,538,142
2. 予防サービス	2			278,565,070
	3			298,306,957
(1) 介護予防サービス	2			257,265,693
	3			278,850,294
ア. 介護予防訪問通所サービス	2			185,917,173
	3			202,071,929
(ア) 介護予防訪問介護	2	0	0	0
	3	0	0	0
(イ) 介護予防訪問入浴	2	9	31	243,639
	3	0	0	0
(ウ) 介護予防訪問看護	2	825	3,465	19,901,321
	3	867	3,558	20,590,226
(エ) 介護予防訪問リハビリ	2	267	1,178	6,661,586
	3	467	2,053	11,573,328
(オ) 介護予防通所介護	2	0	0	0
	3	0	0	0
(カ) 介護予防通所リハビリ	2	3,792	20,259	130,017,920
	3	3,872	20,903	137,577,123
(キ) 介護予防福祉用具貸与	2	6,025	178,990	29,092,707
	3	6,359	188,500	32,331,252
イ. 介護予防短期入所サービス	2			11,688,164
	3			13,128,619
(ア) 介護予防生活介護	2	349	1,859	11,409,380
	3	359	2,298	12,976,258
(イ) 介護予防療養介護	2	7	33	278,784
	3	3	20	152,361

	年度	件数	日数・回数	給付費
ウ. 介護予防その他	2			46,233,551
	3			50,025,194
(ア) 介護予防支援	2	8,895		39,071,555
	3	9,456		43,040,447
(イ) 介護予防 居宅療養管理指導	2	397	623	2,767,333
	3	504	855	3,852,153
(ウ) 介護予防 特定施設入居者生活介護	2	53	1,589	4,394,663
	3	41	1,231	3,132,594
エ. 介護予防特定福祉用具販売	2	121	0	3,101,607
	3	112	0	2,746,829
オ. 介護予防住宅改修	2	131	0	10,325,198
	3	131	0	10,877,723
(2) 介護予防地域密着型サービス	2			20,532,077
	3			18,630,702
ア. 介護予防 認知症対応型通所介護	2	4	15	80,685
	3	4	16	145,917
イ. 介護予防 小規模多機能型居宅介護	2	275	3,454	17,256,833
	3	245	2,717	16,981,749
ウ. 介護予防 認知症対応型共同生活	2	15	407	3,194,559
	3	7	186	1,503,036
(3) 高額介護予防サービス費	2	129		256,068
	3	150		308,735
(4) 高額医療合算介護予防サービス費	2	16		137,009
	3	16		102,645
(5) 特定入所者介護予防サービス費	2	39	358	374,223
	3	45	494	414,581
保険給付費 計	2			15,102,108,144
	3			14,999,540,580
審査支払手数料	2	204,536		14,864,229
	3	196,531		14,648,232
合計	2			15,116,972,373
	3			15,014,188,812

(5) 地域支援事業

○ 介護予防・日常生活支援総合事業

家事などの生活を支援する多様なサービスをはじめ、専門職による短期集中的な予防サービス、住民同士のつながりを中心とした介護予防活動などを利用し、高齢者自身の持つ能力を活かしながら、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域全体で支え合う取り組みをすすめます。

① 介護予防・生活支援サービス事業

(令和4年度予算額 407,450千円)

対象者：要支援1・2の方

事業対象者（基本チェックリスト「生活機能低下」該当者）

(ア) 訪問型サービス

◇ 従前相当サービス

従来の介護予防訪問介護と同様に、ホームヘルパーが自宅に訪問し、身体介護や生活援助を行います。(1回 20分～60分以内)

◇ 訪問型サービスA (緩和した基準によるサービス)

研修を受けた新たな担い手が生活援助を行います。(1回 20分～60分以内)

◇ 訪問型サービスB (住民主体による支援)

地域住民やボランティアが主体となり、清掃や買い物などの生活援助を行います。(1回 20分～60分以内)

◇ 訪問型サービスC (短期集中予防サービス)

保健医療の専門職が自宅を訪問し運動機能向上など3ヶ月程度の相談指導を行います。(1回 40分程度、週3回上限)

(イ) 通所型サービス

◇ 従前相当サービス

従来の介護予防通所介護と同様に、通所介護施設で食事、入浴、運動などの日常生活上の支援や生活行為向上のための支援を行います。(1回 5時間以上) 別途、運動器機能向上、口腔機能向上などの利用者負担があります。

◇ 通所型サービスA (緩和した基準によるサービス)

通所介護施設で生活向上のための体操や筋力トレーニングなどの支援を行います。(1回 2時間程度)

◇ 通所型サービスB (住民主体による支援)

地域住民やボランティアが主体となり、運動やレクリエーションの通いの場を提供します。(1回 2時間程度、週2回の程度の利用)

◇ 通所型サービスC (短期集中予防サービス)

保健医療の専門職による短期集中の生活行為の改善指導を行います。(1回 2時間程度、週1～3回、概ね3か月の利用)

(ウ) 介護予防ケアマネジメント

要支援者と事業対象者に対し、総合事業によるサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントを行います。

② 一般介護予防事業

(令和4年度予算額 18,374千円※)

※介護予防普及啓発事業費は健康課高齢保健係に計上
いつまでも自立した生活を送るために、65歳以上の方が利用できる介護予防事業です。

(ア) 介護予防把握事業

閉じこもりなど何らかの支援が必要な方を把握し、介護予防活動への参加につなげます。

(イ) 地域介護予防活動支援事業

介護予防の取り組み機能を強化するため、地域で行う介護予防活動を支援します。

◇ いきいき百歳体操講座

介護予防を目的に開発された筋力運動「いきいき百歳体操」を主として、週1回程度住民主体で実施する「通いの場づくり」を支援します。

内容：運動実技指導・体力測定、介護予防の基礎知識等の講話を1カ所につき全4回程度実施。また過年度開始団体に対しては、体力測定を含めたフォロー支援を年1回程度実施

		元年度	2年度	3年度
新規開催団体	週1回実施団体	27	21	15
	月2回実施団体	6	3	3
週1回実施団体総数		71	98	132
団体への支援	支援回数	203	182	179
	参加延べ人数	2,652	2,302	2,107

◇ 介護予防講座

地域のサロンや老人クラブ等からの単発の依頼により、介護予防活動の推進のための講義と実技を随時実施します。

・内容：介護予防の基礎知識（運動、栄養、口腔、フレイル予防等）の講話、実技

	元年度	2年度	3年度
開催回数	186	178	135
参加延べ人数	3,458	2,278	1,693

◇ 地域介護予防活動支援事業補助金

身近な地域で主体的・継続的に介護予防活動に取り組む団体に対して、申請に基づき活動経費を助成します。

・補助金の金額：1年間の平均参加者数が10人以上の場合50,000円、5人から9人までの場合25,000円。

	元年度	2年度	3年度
交付団体数	56	52	61
申請人数	1,229	1,151	1,259

(ウ) 地域リハビリテーション活動支援事業

リハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・歯科衛生士等）が関与し、地域における介護予防の取組みや専門職不在のサービス事業所への指導などを強化します。

(人)

派遣専門職	元年度	2年度	3年度
歯科衛生士	35	19	16
理学療法士・作業療法士	5	5	3
健康運動指導士	5	0	0
その他	0	0	1

○介護予防・日常生活支援総合事業実績まとめ

1 介護予防・生活支援サービス事業	年度	件数	日数・回数	事業費
(1) 訪問型サービス (第1号訪問事業)	2			69,157,416
	3			76,219,101
ア. 訪問型介護相当サービス	2	4,944	28,766	65,871,242
	3	4,954	29,039	71,810,871
イ. 訪問型サービスA (緩和した基準によるサービス)	2	59	259	438,867
	3	121	508	996,948
ウ. 訪問型サービスB (住民主体による支援)	2	延べ314人	1,325回	1,788,750
	3	延べ377人	1,678回	2,265,619
エ. 訪問型サービスC (短期集中予防サービス)	2	14	261	1,058,557
	3	15	280	1,145,663
(2) 通所型サービス (第1号通所事業)	2			188,111,632
	3			205,845,112
ア. 通所介護相当サービス	2	7,663	38,824	162,359,253
	3	7,645	40,224	173,765,699
イ. 通所型サービスA (緩和した基準によるサービス)	2	2,103	9,865	23,794,418
	3	2,324	10,844	29,805,259
ウ. 通所型サービスB (住民主体による支援)	2	延べ3,685人	273回	1,957,961
	3	延べ3,203人	286回	2,158,400
エ. 通所型サービスC (短期集中予防サービス)	2	0	0	0
	3	1	24	115,754
(3) 介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業)	2	9,620		44,612,685
	3	9,545		45,876,037
2 審査支払手数料	2	24,386		1,769,567
	3	24,585		1,783,287
3 高額介護予防サービス費相当事業等	2	145		318,651
	3	143		294,730
4 高額医療合算介護予防サービス費	2	16		211,566
	3	19		205,064
5 一般介護予防事業	2			17,012,163
	3			16,906,798
合 計	2			321,193,680
	3			347,130,129

○事業対象者数

	元年度	2年度	3年度
事業対象者有効者数(人)	659	666	641

○ 包括的支援事業

① 総合相談事業

(令和4年度予算額 94,380千円)

地域において住民の各種相談を受け、介護保険サービスにとどまらず、適切なサービス、関係機関または制度の利用につなげていく等の支援を行います。また地域包括支援センター運営協議会を設置し、運営の公平性・中立性について意見聴取を行います。

- ▶ 平成21年度より、地域包括支援センターを鶴岡市社会福祉協議会及び鶴岡地区医師会に委託、また平成24年度より社会福祉法人一幸会、社会福祉法人思恩会、社会福祉法人ふじの里、社会福祉法人羽黒百寿会に委託、さらに平成25年度より社会福祉法人恵泉会及び朝日ぶなの木会に委託、平成29年10月からは温海地域をあつみ福祉会に委託し、地域に密着した相談体制の整備を行いました。さらに平成30年10月には担当エリアの再編を行い、新たに2箇所の設置を行うとともに、全包括に保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種を配置できるように体制を強化しました。

※担当エリア等は管内福祉施設一覧参照

- ▶ 地域包括支援センター運営協議会は年間1～2回程度開催。

(ア) 地域包括支援センター等設置数：箇所

	元年度	2年度	3年度
地域包括支援センター（設置数）	11	11	11

(イ) 地域包括支援センター相談実績（令和元年度～令和3年度実績）

- ※内訳
- | | |
|-------------------|------------------|
| 1：地域包括支援センターかたりあい | 2：地域包括支援センターなえづ |
| 3：地域包括支援センターくしびき | 4：地域包括支援センターつくし |
| 5：健楽園地域包括支援センター | 6：永寿荘地域包括支援センター |
| 7：鶴岡西地域包括支援センター | 8：地域包括支援センターふじしま |
| 9：地域包括支援センターはぐろ | 10：地域包括支援センターあさひ |
| 11：地域包括支援センターあつみ | |

	新規	相談者(延べ)									計
		本人	家族・親族	民生委員	介護専門員	サービス提供事業所	医療機関	行政機関	在宅介護地域包括支援センター	その他	
元年度	1,415	12,825	11,540	1,025	6,584	5,254	2,021	2,027	428	1,259	42,963
2年度	1,306	11,761	10,909	893	7,046	4,674	2,294	2,090	327	1,282	41,276
3年度	1,162	10,657	10,823	917	6,149	4,493	2,149	1,777	261	1,249	38,475
内訳1	215	884	1,055	108	716	321	164	178	14	130	3,570
2	94	704	800	47	561	320	169	175	20	92	2,888
3	56	1,589	1,777	79	410	950	302	156	38	74	5,375
4	95	683	613	117	1,142	206	141	151	25	107	3,185
5	159	1,243	1,289	167	1,059	451	362	332	41	171	5,115
6	89	1,187	982	50	306	367	279	120	8	112	3,411
7	120	652	699	107	666	342	146	182	72	117	2,983
8	93	839	665	57	471	292	105	120	12	96	2,657
9	110	769	970	52	207	369	144	105	3	105	2,724
10	43	908	865	62	325	507	194	181	4	183	3,229
11	88	1,199	1,108	71	286	368	143	77	24	62	3,338

	相談形態(実数)							計
	電話	来所	訪問	FAX・メール	来所以外	その他		
元年度	15,652	2,822	10,476	-	-	1,689	30,639	
2年度	16,656	2,769	9,392	-	-	1,734	30,551	
3年度	15,907	2,461	8,016	608	703	505	28,200	
内訳1	1,206	133	782	36	50	10	2,217	
2	1,158	119	556	31	19	170	2,053	
3	2,142	507	1,117	134	38	29	3,967	
4	1,811	306	408	105	123	78	2,831	
5	2,204	240	937	25	24	7	3,437	
6	1,766	32	795	14	43	76	2,726	
7	1,207	230	398	48	89	0	1,972	
8	851	268	716	35	13	6	1,889	
9	1,415	175	440	72	94	8	2,204	
10	1,074	229	851	91	140	105	2,490	
11	1,073	222	1,016	17	70	16	2,414	

	総合相談内容(延べ)							
	実態把握	権利擁護関係				介護関係		
		虐待関係	成年後見制度関係	消費者被害関係	その他	介護保険の申請・更新等	施設入所	介護支援者
元年度	1,996	857	470	243	246	6,144	1,249	705
2年度	1,933	858	436	135	224	6,418	1,256	883
3年度	1,734	646	481	15	235	6,536	1,343	798
内訳1	208	114	79	4	10	769	112	66
2	157	182	136	2	67	392	105	121
3	109	33	20	0	6	557	134	9
4	133	63	26	5	9	759	56	12
5	119	113	104	0	8	643	294	98
6	519	10	10	0	3	865	89	34
7	164	35	73	1	23	760	93	33
8	103	27	10	3	80	464	147	196
9	48	8	1	0	11	109	53	88
10	70	55	3	0	3	745	138	22
11	104	6	19	0	15	473	122	119

	総合相談内容(延べ)									
	疾病・障がい関係				包括的		在宅福祉サービス調査	医療関係	経済的問題(生保含む)	災害対応
	認知症等	精神疾患	知的障害	身体障害	介護支援専門員支援関係	支援困難・委託ケースサービス担当者会議				
元年度	3,200	913	101	2,178	1,245	1,734	1,255	1,650	721	222
2年度	2,857	1,056	88	2,947	1,502	1,279	1,563	2,096	770	53
3年度	2,687	1,229	112	2,285	1,506	1,157	1,381	1,971	748	37
内訳1	238	49	8	90	76	216	266	194	49	0
2	282	59	0	67	254	95	75	159	99	2
3	138	20	1	32	11	35	78	109	18	1
4	181	55	2	178	388	199	108	33	8	2
5	558	231	29	584	184	190	184	203	37	14
6	94	80	0	200	21	70	110	191	38	0
7	192	53	21	257	35	81	125	63	67	2
8	414	258	45	388	115	153	81	369	233	0
9	214	53	2	433	87	16	96	166	71	0
10	162	186	2	33	149	47	141	339	70	0
11	214	185	2	23	186	55	117	145	58	16

	総合相談内容 (延べ)		介護予防 ケアマネジメント	指定予 防支 援	計
	事業 対象 者 支 援 者	そ の 他			
元年度	2,421	868	4,461	4,247	37,126
2年度	2,309	716	4,941	3,987	38,307
3年度	1,965	1,191	4,370	4,073	36,500
内訳 1	66	73	101	120	2,908
2	227	46	192	165	2,884
3	128	242	1,164	1191	4,036
4	367	171	175	155	3,085
5	263	27	319	221	4,423
6	128	18	365	81	2,926
7	119	16	358	334	2,905
8	277	294	225	212	4,094
9	68	15	631	587	2,757
10	168	196	355	279	3,163
11	154	93	485	728	3,319

(ウ) 地域包括支援センターが関係する地域ケアネットワーク構築等会議 (回数)

	元年度	2年度	3年度
地域ケア推進担当者会議	220	186	199
民生委員等連携会議	150	111	111
地域ケアネットワーク会議	188	117	100

3年度内訳	地域ケア推進担当者会議	民生委員等との連携会議	地域ケアネットワーク会議
内訳 1	42	34	16
2	23	0	4
3	4	9	1
4	13	4	17
5	31	11	2
6	34	8	15
7	9	13	5
8	13	9	19
9	5	12	8
10	10	2	6
11	15	9	7
計	199	111	100

※内訳 1：地域包括支援センターかたりあい 2：地域包括支援センターなえづ
 3：地域包括支援センターくしびき 4：地域包括支援センターつくし
 5：健楽園地域包括支援センター 6：永寿荘地域包括支援センター
 7：鶴岡西地域包括支援センター 8：地域包括支援センターふじしま
 9：地域包括支援センターはぐろ 10：地域包括支援センターあさひ
 11：地域包括支援センターあつみ

② 権利擁護事業

(令和4年度予算額 19,235千円)

高齢者に対する虐待防止や早期発見のための事業、権利擁護事業等に取り組めます。

高齢者虐待防止等連絡協議会を開催し、情報交換、事例検討などを通じ、成年後見制度の活用促進や高齢者虐待防止ネットワークの環境整備を行います。

(ア) 高齢者虐待防止等連絡協議会の開催

- ・第1回：令和3年11月10日(水) 高齢者・障害者虐待の対応状況・事例検討・事業報告・情報交換等
- ・第2回：令和4年2月21日(書面会議) 高齢者・障害者虐待の対応状況・事業報告・情報交換等

(イ) 成年後見制度の利用支援 (任意事業の再掲)

	元年度	2年度	3年度
市長申立件数	5	5	12
報酬助成	14	9	12

(ウ) 老人福祉施設等への措置

	元年度	2年度	3年度
特別養護老人ホーム等への入所	1	1	1

(エ) 養護者による高齢者虐待

	元年度	2年度	3年度
相談・通報等新規受付件数	57	54	42
虐待事実が確認された件数(再掲)	25	25	23

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(令和4年度予算額 75,504千円)

高齢者が、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るよう、主治医、ケアマネジャー等の連携や関係機関との多職種協働により、様々な社会資源を活用し安心した生活が送れるよう具体的支援と仕組みづくりをめざします。

	元年度	2年度	3年度
①介護支援専門員 現任調査	52事業所 172人 (居宅介護支援事業所 155人、小規模多機能 型居宅介護 17人)	51事業所 175人 (居宅介護支援事業所 152人、小規模多機能 型居宅介護 23人)	49事業所 163人 (居宅介護支援事業所 142人、小規模多機能 型居宅介護 21人)
②介護支援専門員 への情報提供	各種団体からの研修会 案内支援	各種団体からの研修会 案内支援	各種団体からの研修会 案内支援
③介護支援専門員 ネットワーク構築支援	①「ケアネットつるおか」 運営支援 研修会 1回開催 参加人数72人 ②居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 研修会 1回 R1.10.25(金) 参加者 66人 講演・グループワーク テーマ：「主任介護支援 専門員に期待される役割」 講師：介護老人保健 施設なごみのさと統括 本部長 小原秀和氏	①「ケアネットつるおか」 運営支援 研修会 1回開催 参加人数16人 ②居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 研修会 1回 R2.10.12(月) 参加者 60人 講義 テーマ：「鶴岡市が目指 しているまちづくり」 「持続可能な保険制度を 目指して」 講師：鶴岡市長寿介護 課長・介護保険適正推 進員	①「ケアネットつるおか」 運営支援 研修会 1回開催 参加人数31人 ②居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 研修会 1回 (リモート併用) R3.11.12(金) 参加者 65人 講義 ①鶴岡市第8期介護保 険事業計画について 担当：長寿介護課 ②鶴岡市の地域づくり～ 主任介護支援専門員の 気づきを地域づくりへ」 担当：地域包括ケア推 進室
④介護支援専門員 個別相談	1,245件	1,502件	1,506件

	元年度	2年度	3年度
⑤居宅介護支援事業所等訪問	各地域包括支援センター単位でエリアの居宅介護支援事業所、小規模多機能型に実施(21か所)	各地域包括支援センター単位でエリアの居宅介護支援事業所、小規模多機能型に実施(13か所)	各地域包括支援センター単位でエリアの居宅介護支援事業所、小規模多機能型に実施(25か所)
⑥ケアプラン点検	20件	20件	20件
⑦介護支援専門員スキルアップ研修会	R1.7.17(水) 1回参加者 93人 居宅介護支援専門員 小規模多機能型居宅 (主任介護支援専門員を除く) テーマ「ケアマネジメント力を向上させよう～サービス担当者会議の押さえどころ」	R3.1.29(金) 1回参加者 89人 居宅介護支援専門員 小規模多機能型居宅 (主任介護支援専門員を除く) テーマ「ケアマネジメント力を向上させよう～ケアプランにリハビリの視点をいかそう・自立支援を学ぼう」	R3.10.22(金) 1回参加者 102人 (リモート併用) 居宅介護支援専門員 小規模多機能型居宅 (主任介護支援専門員を除く) テーマ「ケアマネジメント力を向上させよう～口腔ケアの必要性を知りケアプランにいかそう・自立支援を学ぼう」

④ 認知症ケア向上事業

(令和4年度予算額 148千円)

認知症が増加を続ける中で、市民や関係する医療介護の専門職などに対して認知症の理解や対応力を高め、より適切な見守り支援や適切なケアに繋げることにより、認知症になっても本人の望む自宅等での生活の継続が図れる体制の整備を推進します。

(ア) 認知症対応力向上研修会

対象：病院の医療従事者・介護保険事業所の介護従事者

実施状況	参加者数
実施日 令和3年11月9日(火) 18:30~20:00 リモート講演「認知症の正しい知識と理解から生まれるケア」 講師：認知症介護研究・研修仙台センター長 加藤 伸司 氏	125人

(イ) 認知症キャラバン・メイトフォローアップ研修会

認知症に関する知識を正しく理解し、認知症を支援する人(認知症サポーター)を一人でも多く増やし、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを実現するため、認知症サポーター養成講師であるキャラバン・メイト活動の活性化を図ることを目的に実施します。

実施状況	参加者数
実施日 令和3年7月30日(金) 13:30~15:00 リモート講演「認知症と共に生きる」 講師：おれんじドア実行委員会 代表 丹野 智文 氏	101人

○キャラバン・メイト登録者数

	～2年度	3年度	累計
登録者数	480人	養成者 7人	487人

(ウ) 認知症等に関する相談情報連絡箋

地域包括支援センター等が受けた認知症等に関する相談情報を、医療機関へ情報提供することによって、認知症高齢者の医療受診支援を行います。その結果、認知症の早期診断・治療を推進し、認知症高齢者やその家族が望む生活を出来るだけ長く維持・継続できるよう支援することを目指します。

○「認知症等に関する相談情報連絡箋」発行数

	元年度	2年度	3年度
発行件数	15件	6件	3件

(エ) もの忘れ相談医登録制度に関する事業

市民が認知症等に関してより早い時期から医療受診できるような体制を確保するために、かかりつけ医と専門医の中間的な位置付けとして「もの忘れ相談医」を登録し、その情報を市民に提供することにより、認知症の早期発見及び早期治療を推進します。

・もの忘れ相談医登録数 (R4.4.1現在) : 26箇所 (病院2、診療所24) 登録医師数27人

⑤ 認知症初期集中支援事業

(令和4年度予算額 827千円)

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築します。

	元年度	2年度	3年度
支援ケース	4件	2件	2件
チーム員会議開催回数	12回	9回	9回
検討会議	2回	4回	2回

※チーム員 医師3人、保健師3人、看護師1人、精神保健福祉士1人、作業療法士1人、社会福祉士11人

⑥ 認知症家族介護支援事業

(令和4年度予算額 390千円)

認知症の高齢者が尊厳を保ちながら、その家族も含めて住み慣れた地域で生活することができるよう、地域全体で認知症高齢者とその家族を支える仕組みづくりの実現に取り組みます。

(ア) 認知症ケアパス (ガイドブック)

認知症ケアパスとは、認知症という病気を正しく理解し、認知症の予防、認知症の人への接し方や、市で行っているサービスや支援等についてまとめたガイドブックであり、医療機関や地域包括支援センター等に設置し、市民への普及啓発につなげます。

(イ) 認知症を理解する教室

認知症の人や家族が認知症に関する正しい知識を持ち、認知症の状態に応じた適切な対応と不安の軽減を図るとともに、もの忘れ相談医等の負担軽減を図るため実施します。

	元年度	2年度	3年度
開催回数	5回	6回	5回
参加者数	135人	259人	201人

(ウ) 認知症カフェ（ほっこりかふえ）

専門職によるミニ講話、認知症の人や家族、地域の人、専門職との交流や相談により、認知症について共に学んだり、認知症の人や家族、地域の方の不安や負担の軽減を図るために実施します。

	元年度	2年度	3年度
開催回数	11回	6回	8回
参加者数	338人	259人	269人

(エ) 認知症カフェ出前教室

認知症カフェに関する正しい知識を理解し、誰もが参加できる認知症カフェの拡大につなげるため実施します。

	元年度	2年度	3年度
開催回数	7回	3回	2回
参加者数	103人	37人	28人

(オ) SOS 見守りネットワーク「ほっと安心」つるおか・見守りシール「どこシル伝言板」

認知症等で行方不明になった時、あらかじめその心配のある高齢者等の捜索に必要な情報を登録しておくことで、早期発見・保護につなげる制度です。

また、希望者には、認知症の方の衣服や持ち物などに貼付するQRコード・ラベルシールを支給しています。

	元年度	2年度	3年度
年間新規登録者数 (再掲:「どこシル伝言板」利用)	87人 (—)	82人 (14人)	71人 (16人)
累計登録者数 (再掲:「どこシル伝言板」利用)	219人 (—)	225人 (13人)	220人 (27人)

※累計登録者数は廃止者数を除いた数値。どこシル伝言板はR2年度開始事業。

⑦ 地域ケア会議推進事業

(令和4年度予算額 1,170千円)

(ア) 地域ケア個別会議

多職種による専門的視点を交えて、ケアマネジメントの質の向上を図り個別ケースの課題分析をとおして、地域課題の発見に繋げ地域に必要な資源開発や地域づくりにつなげます。鶴岡市地域ケア会議マニュアルに則り実施に取り組めます。

<実施状況> ※回数・参加者数には自立支援型地域ケア会議分も含む (回, 人)

地域包括支援センター名	元年度		2年度		3年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
地域包括支援センターかたりあい	3	54	3	56	4	49
地域包括支援センターなえづ	3	56	4	85	2	30
地域包括支援センターくしびき	3	55	6	81	6	64
地域包括支援センターつくし	5	70	3	36	2	33

地域包括支援センター名	元年度		2年度		3年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
健楽園地域包括支援センター	4	55	3	36	4	49
永寿荘地域包括支援センター	4	58	4	47	3	31
鶴岡西地域包括支援センター	4	46	3	39	5	64
地域包括支援センターふじしま	17	158	20	202	19	184
地域包括支援センターはぐろ	6	86	5	45	6	61
地域包括支援センターあさひ	4	36	4	34	2	22
地域包括支援センターあつみ	3	21	3	48	3	53
合 計	55	689	58	709	56	640

(イ) 自立支援型地域ケア会議

介護支援専門員等が作成した事業対象者及び要支援・要介護者のケアプランについて、多職種によるアドバイスを受けることにより、自立支援型のケアマネジメントと、併せて自立した生活を支えるための地域課題の把握を行います。

		元年度	2年度	3年度
開催回数		24	19	20
実施件数		88	68	66
事例提出 事業所別 内訳(再)	地域包括支援センター	17	13	14
	居宅介護支援事業所	61	51	44
	小規模多機能型居宅介護	10	4	8
介護度別 (再)	事業対象者	6	9	8
	要支援 1	22	12	15
	要支援 2	16	17	12
	要介護 1	22	17	15
	要介護 2	17	11	14
	要介護 3	5	2	2

従事専門職：薬剤師 20 回、管理栄養士 20 回、理学療法士 20 回、作業療法士 20 回
言語聴覚士 10 回、歯科衛生士 20 回、保健師 7 回

(ウ) 鶴岡市自立支援促進研修会

(1) 日 時 令和 3 年 10 月 1 日 (金) 18:30~20:00

(2) 場 所 鶴岡市先端研究産業支援センター レクチャーホール
(ZOOMでの参加もあり)

(3) 参加者 自立支援型地域ケア会議助言者、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、サービス事業者他 61 人

(4) 内 容 「自立支援の成功事例の報告及び意見交換」

○ 任意事業

① 介護給付適正化事業

(令和4年度予算額 14,977千円)

増加を続ける高齢社会を支えるため、持続可能な介護保険制度の構築をめざし、介護給付を必要とする受給者を適切に認定し、受給者が真に必要な過不足のないサービスを事業者が適切に提供するように促し、適切なサービスの確保とその結果としての自立した生活の支援と費用の効率化を通じて介護保険制度の適正な推進を図ります。

(ア) 市民啓発（地域への出前型講座、広報等）

	元年度	2年度	3年度
回数	17	10	17
人数	327	156	252

内容：介護保険の理念、利用の仕方、介護予防、鶴岡市の現状、地域包括ケア等についてスライドや資料を用いて説明。

(イ) 事業所啓発

適正なサービス提供をめざし、介護保険理念である自立支援の浸透を図ります。

	元年度	2年度	3年度
回数	3	5	2
人数	79	158	71

対象事業所：地域包括支援センター職員、老人福祉施設協議会、小規模多機能型居宅介護事業所部会、鶴岡市社会福祉協議会職員、介護支援専門員通所事業所部会、民間企業他

(ウ) 要介護認定の適正化

(i) 認定調査票点検

基本調査や特記事項の平準化のため、認定審査資料の事前点検に加え自立支援型地域ケア会議に提出された事例について認定調査票を点検し、フィードバックすることにより、認定調査員の資質の向上を図ります。(件)

	元年度	2年度	3年度
重点点検	82	59	—
事前点検	7,835	5,109	5,768

(ii) 鶴岡市認定調査員現任研修会

適正な認定調査のための質の向上研修。

- ・ 日 時 令和3年8月25日(水) 13:30～15:30
- ・ 会 場 鶴岡市役所別棟2号館21号～23号会議室、Zoom オンライン
- ・ 参加者数 128人
- ・ 内 容
 1. 講義「要介護認定の基本設計、認定調査の基本的考え方について」
 2. 講義「鶴岡市の認定調査の特徴と適正化に向けた取り組みについて」
 3. 実演と解説「実際の調査方法について」

(iii) 認定調査委託事業所訪問型勉強会

事業所の認定調査上の課題を説明し確認することで調査能力の向上を図ります。

	元年度	2年度	3年度
実施回数	2	1	1
参加人数	14	4	5

(iv) 鶴岡市介護認定審査会委員研修会

適正な介護認定のための介護認定審査会委員の質の向上を目指した研修の開催。

- ・日 時 令和3年6月25日(金) 18:30~20:15
- ・会 場 鶴岡市役所別棟2号館21号~23号会議室、Zoom オンライン
- ・参加者数 53人
- ・内 容 演習 テーマ「鶴岡市が推奨する介護認定審査判定を具体的に学ぶ」
4事例について個人ワーク及び審査会の実演と解説

(エ) ケアプラン点検

居宅サービス計画等の内容についての確認及び指導

(i) 自立支援型地域ケア会議提出事例のケアプラン点検

自立支援型地域ケア会議に提出された事例の介護予防支援計画・居宅サービス計画について点検し、介護支援専門員等の資質向上を図ります。

	元年度	2年度	3年度
実施件数	88	68	66

(ii) 居宅介護支援事業所主任介護支援専門員によるケアプラン点検

主任介護支援専門員は、地域における居宅介護支援事業所のケアマネジメントの質の向上に資する役割が位置づけられていることから、当該事業所の主任介護支援専門員がケアプランを点検することにより、適正な介護保険サービスの提供に基づく利用者の自立支援の促進、介護支援専門員の資質向上を図ります。

- ・日 時 令和3年8月23日(月) 8月27日(金) 13:30~16:00
- ・会 場 鶴岡市役所別棟、Zoom オンライン
- ・参加者数 53人
- ・内 容 演習 テーマ「鶴岡市が推奨する介護認定審査判定を具体的に学ぶ」
4事例について個人ワーク及び審査会の実演と解説
- ・対 象 (1)軽度者の週5回以上通所サービスプラン
(2)その他国保連合会、給付実績データより抽出したプラン

	元年度	2年度	3年度
実施件数	20	20	20

(iii) 居宅介護支援事業所訪問によるケアプラン点検

縦覧点検等で把握した事例について事前提出を求め現地にて状況を確認し具体的な助言を行います。

- ・対 象 (1)居宅介護支援事業所実地指導対象事業所
- (2)その他

	元年度	2年度	3年度
実施件数	32	43	39

(iv) 点検テーマを定めたケアプラン点検

テーマを定めて抽出した事例について、提出されたケアプランの点検を行い、その結果をフィードバックすることにより、自立支援に資する適正なケアプランの作成に繋がります。

	元年度	2年度	3年度
点検テーマ	軽度者の福祉用具貸与	軽度者の週5回以上通所サービスプラン	軽度者の週5回以上通所サービスプラン
実施件数	98	69	109

(v) 定数超の訪問介護（生活援助サービス）を位置づけたケアプラン

	元年度	2年度	3年度
事業所数	6	3	4
プラン数	9	5	6

(vi) 居宅介護支援事業所単位で抽出するケアプラン検証

	3年度
事業所数	1
プラン数	1

(vii) 地域密着型事業所の実施指導に併せた個別援助計画の点検

	元年度	2年度	3年度
事業所数	9	1	2
プラン数	17	2	4

(viii) 鶴岡市ケアプラン適正化業務

神奈川県伊勢原市 合同会社 介護の未来へ業務委託

ア) ケアプラン研修会

適正なケアプラン作成のための研修を行い、介護支援専門員の資質の向上を図ります。

- ・日 時 令和3年11月16日（火）14:00～16:00
- ・会 場 鶴岡市役所別棟2号館21号～23号会議室、Zoom オンライン
- ・参加者数 128人
- ・内 容 講演

テーマ「適切な課題分析に基づいたニーズ設定で

利用者のQOL向上をめざす」

講 師 合同会社 「介護の未来」代表 阿部 充宏 氏

イ) 居宅介護支援特定加算算定事業所のケアプラン点検 4 件

- ・ Zoom オンライン面談点検 2 件

日時 令和 3 年 9 月 17 日 (金) 14:00～16:10

- ・ 書面点検 2 件

ロ) 令和 3 年度「鶴岡市推奨版 居宅サービス計画の基本的な考え方と書き方の手引き」の更新作成及び利用勧奨

利用者にとって分かりやすく自立支援につながる目標指向型のケアプランの作成と介護支援専門員のケアマネジメント力の向上を目指し作成し、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等へ配布し活用を促しました。

(オ) 住宅改修等の点検・研修会

要介護等高齢者が在宅生活を安全かつ快適に継続するために、段差の解消及び手すりの設置などの住宅改修及び福祉用具等の利用について効果的な利用を目指します。

i) 住宅改修等の点検

項目	元年度	2 年度	3 年度
住宅改修事前点検件数	237	357	360
特定福祉用具購入費事前点検件数	483	528	464
家庭訪問による現地確認	3 件	3 件	3 件
多職種による点検会議開催回数 (件数)	1 回	1 回 (2 件)	—

ii) 鶴岡市住宅改修等研修会

- ・ 日 時 令和 4 年 3 月 16 日 (水)
- ・ 会 場 鶴岡市総合保健福祉センターにこふる、Zoom オンライン研修
- ・ 参加者数 92 人
- ・ 内 容 講演「高齢者の自立支援と住宅改修」

講師 リハビリテーションスタッフサービス

理事長 松木 信 氏 (作業療法士)

意見交換 テーマ「介護保険における住宅改修を効果的に行うために」

鶴岡市介護保険事業者連絡協議会福祉用具貸与事業者部会

福祉住環境コーディネーター 土門 晋 氏

福祉用具プランナー研究ネットワーク「プラネット山形」

理学療法士 小柳 朋之 氏

庄内健康にいい家つくる会

二級建築士 佐藤 涉 氏

鶴岡市介護保険事業者連絡協議会居宅支援事業者部会

主任介護支援専門員 渋谷 泉 氏

(カ) 医療情報との突合・縦覧点検

i) 医療情報との突合及び縦覧点検 4 帳票は国保連合会に委託して実施に取り組む。

項目		元年度	2 年度	3 年度
医療情報との突合	件数	52	24	25
	金額	2,492,846	376,920	1,095,785
縦覧点検	件数	49	69	49
	金額	2,196,594	8,576,495	5,059,662

ii) 委託以外の帳票の点検

国保連合会への委託帳票以外について縦覧点検を行い、指定権者への情報提供や適正化事業への反映、過誤調整等を適宜行う。

	3年度
対象帳票	入退所を繰り返す受給者一覧
件数	1,067

(キ) 介護保険適正推進研修会

適正なケアマネジメントのため、介護事業所の資質の向上を図ります。

- ・日 時 令和4年1月28日(金) 18:00～20:00
- ・会 場 鶴岡市総合保健福祉センターにこふる、Zoom オンライン
- ・参加者数 137人
- ・内 容 講演「科学的介護とケアマネジメント」

～みんなで目指す“自立支援”～

講師 国際医療福祉大学大学院 教授 石山 麗子 氏

(ク) 介護保険事業者連絡協議会

市内の介護サービス提供事業所のネットワークを構築し、12部会の設置による事業者間の情報交換や研修等の実施を通じた介護サービスの質の向上を図ります。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため活動を縮小した部会があるものの、研修会の開催などにより、サービスの質の向上とともに介護保険事業の円滑な運営の一助となりました。

② 認知症高齢者等見守りサービス事業

(令和4年度予算額 1,175千円)

認知症高齢者等のいる世帯に対して、見守りサービスを行う者を派遣し、見守りや話し相手をする事等により、介護している家族の身体的・精神的・経済的負担を軽減するとともに、認知症高齢者等の在宅生活の継続・向上を図ります。

見守り支援員養成研修を修了した者が、介護者の外出支援や介護疲れ等で休息が必要な時間帯等に利用者宅を訪問し、見守りや話し相手を行います。

- ・利用者負担：通常時間帯 1時間あたり200円、1月80時間まで利用可能

	登録者数(各年度末現在)	訪問延べ時間
元年度	7	1,671.0
2年度	7	1,501.0
3年度	2	944.5

③ 家族介護者支援事業

(令和4年度予算額 2,640千円)

(ア) 家族介護者交流支援事業

在宅で要介護状態の高齢者を介護している家族に、リフレッシュ・情報交換・相互交流・介護相談等の機会を提供し、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
元年度	開催回数	4	1	2	2	1	2	12
	参加者(人)	65	14	29	17	14	15	154
2年度	開催回数	2	1	3	1	0	0	7
	参加者(人)	13	9	47	19	0	0	88
3年度	開催回数	6	2	2	1	0	0	11
	参加者(人)	48	12	31	23	0	0	114

(イ) 家族介護者慰労金

中重度要介護高齢者等を在宅で介護している家族に対し、慰労金を支給し高齢者福祉の向上を図ります。

要介護3以上または相当と思われる高齢者等を、介護サービスを一年間利用せず継続して介護している家族等に対し10万円の慰労金を支給します。

	元年度	2年度	3年度
支給件数	2	4	4

④ 紙おむつ等購入費助成事業

(令和4年度予算額 26,531千円)

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図ることを目的に、寝たきり等高齢者に紙おむつ購入費の助成をします。

対象者：満65歳以上または第2号被保険者で常時失禁状態の方で、市民税非課税の方
(生活保護世帯は除く)

支給内容：本人の介護保険料段階に応じて助成額を決定します。65歳未満の方は、介護保険料の算定基準を用いて、本人及び世帯の課税状況により助成額を決定します。

▶ 助成対象者の介護保険料の段階が第1段階

(市民税非課税世帯であり、かつ、助成対象者の基準年度における課税年金収入と合計所得金額の合計から年金収入に係る雑所得を控除した額が80万円以下)

→ 月額7,000円の助成限度額

▶ 助成対象者の介護保険料の段階が第2段階又は第3段階

(市民税非課税世帯で上記以外)

→ 月額5,000円の助成限度額

▶ 助成対象者の介護保険料の段階が第4段階又は第5段階

(助成対象者が市民税非課税者)

→ 月額2,000円の助成限度額

＜支給状況（延べ人数）＞

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
元年度	4,561	704	645	607	289	729	7,535
2年度	4,225	670	508	587	261	585	6,836
3年度	3,650	600	330	469	215	485	5,749

⑤ 成年後見制度利用支援事業

（令和4年度予算額 3,049千円）

成年後見制度の利用を支援し、認知症高齢者等の自己決定の尊重と権利の擁護を図ります。判断能力が不十分であり、かつ身寄りのない重度の認知症高齢者に対し、成年後見制度の利用が困難な場合の経費の全部又は一部を助成します。

	元年度	2年度	3年度
利用件数	19	14	24

⑥ 住宅改修相談支援事業

（令和4年度予算額 102千円）

介護保険サービスにおいて高齢者向けに居室等の改良を希望する者に対して、住宅改修に関する相談・助言を行うことにより在宅生活継続の支援を図ります。

住宅改修に関する相談、援助、助言を行うとともに、改修を必要とする理由書を作成した居宅介護支援事業所に対し、委託料を支給します。

	元年度	2年度	3年度
作成件数	40	45	20

⑦ 認知症サポーター養成事業

（令和4年度予算額 207千円）

認知症に対する正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し誰もが暮らしやすい地域をつくっていくサポーターを養成します。

	元年度	2年度	3年度
開催回数	44回	24回	30回
参加者数	1,621人	541人	923人

⑧ 介護相談員派遣事業

（令和4年度予算額 3,515千円）

介護相談員が介護サービスの提供の場を訪ね、サービス利用者の話を聞き、相談に応じるなどし、その疑問や不安の解消を図るとともに、派遣を受け入れた事業所の介護サービスの質の向上を図ります。

所定の研修を修了した12名の介護相談員がデイサービスセンター、グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等を月2回程度訪問し、利用者の相談等に応じます。

介護相談員の訪問相談活動により、介護サービスに対する苦情の未然防止及びサービスの質の向上が図られています。

コロナウイルス感染予防のため訪問相談活動は休止していますが、再開に向けて新たな相談員の補充や研修、定例会での情報交換を行いました。

	元年度	2年度	3年度
訪問相談回数	466	1	0

◎ あんしん見守りコール事業

(令和4年度予算額 2,043千円)

ひとり暮らし高齢者等に対し、通報、双方向の会話ができる通信装置を設置し、安否確認、緊急時の応急的な助言、消防署に対する出動要請や健康、生活相談などに対応、支援します。

<設置台数(各年度4月1日現在)>

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
2年度	65	6	3	5	3	5	87
3年度	59	4	6	4	4	4	81
4年度	58	6	6	4	4	4	82

(6) 保健福祉事業

① 独居高齢者等訪問支援事業(旧 愛の一声運動事業)

(令和4年度予算額 2,501千円)

ひとり暮らし高齢者等を民生委員児童委員が訪問し、安否確認を行うことにより、高齢者の安心を確保し地域における自立した生活の支援を図ります。

見守り等が必要な満70歳以上のひとり暮らし高齢者に、週1回民生委員児童委員が乳酸飲料等を持参して訪問します。

(対象者数は年度末時点での人数)

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
元年度	対象者数(人)	1,308	123	123	57	42	149	1,802
	支給本数(本)	69,344	6,415	6,373	3,078	2,101	8,032	95,343
2年度	対象者数(人)	1,319	125	134	66	39	140	1,823
	支給本数(本)	61,178	5,640	6,105	2,716	1,953	6,779	84,371
3年度	対象者数(人)	1,277	132	129	55	35	147	1,775
	支給本数(本)	58,733	5,843	6,012	2,826	1,680	6,569	81,663

(7) 老人の福祉施設

① 老人福祉センター

(令和4年度予算額 12,435千円)

高齢者に対して各種の相談、健康の増進、教養の向上、生きがいの増進及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与します。

施設名	設置主体	所在地	電話番号
鶴岡老人福祉センター	鶴岡市社会福祉協議会	馬場町13-2	24-0066
藤島老人福祉センター	鶴岡市社会福祉協議会	藤島字笹花75-6	64-3100
羽黒老人福祉センター	鶴岡市社会福祉協議会	羽黒町荒川字白山56-1	62-4534
櫛引老人福祉センター	鶴岡市社会福祉協議会	三千刈字藤掛1	57-5300

＜利用状況＞

	鶴岡老人福祉センター（土曜、日曜及び祭日は休館）					
	個人利用	団体利用		老人福祉センター 主催事業	開館日数	一日平均 入館者数
		団体数	利用者数			
元年度	1,308	68	276	13,011	240	60
2年度	977	20	107	9,487	222	47
3年度	744	14	102	7,639	202	42

	藤島老人福祉センター			羽黒老人福祉センター			櫛引老人福祉センター		
	団体		個人	団体		個人	団体		個人
	回数	人数	人数	回数	人数	人数	回数	人数	人数
元年度	0	0	0	118	1,918	205	532	3,636	135
2年度	30	241	0	92	1,015	176	258	3,311	48
3年度	40	344	0	55	657	270	240	2,749	5

② 養護老人ホーム

（令和4年度予算額 230,953千円）

環境的及び経済的理由で、自宅で生活が困難な高齢者（原則65歳以上）の養護施設です。

（令和4年4月1日現在）

施設名	設置主体	所在地	電話番号	定員	本市委託
ともえ	(福)恵泉会	鶴岡市北茅原町17番1号	35-0900	70	64
思恩園	(福)思恩会	鶴岡市馬町字枇杷川原 23番地	26-7610	30	29
かたばみの家	(福)かたばみ会	酒田市北千日堂前字松境16	0234- 35-1471	50	2
山静寿	(福)済生会支部 山形県済生会	山形市大字沼木字下河原 1133-1	023- 645-8300	50	1

＜入所状況の推移＞

（各年度4月1日現在）

	ともえ	思恩園 ※	かたばみの家	山静寿	合計
2年度	65	44	2	1	112
3年度	64	45	2	1	112
4年度	64	29	2	1	96

※令和3年11月1日：湯野浜から馬町に移転

③ 軽費老人ホーム（ケアハウス）

自炊ができない程度の身体機能の低下等が認められ、又、高齢等のために独立して生活するには不安が認められる方（原則として60歳以上）に対し、生活相談等に応ずるほか食事、入浴の提供等を行う入所施設です。入所については、施設設置者と入所者の契約によります。（令和4年4月1日現在）

施設名	経営主体	所在地	電話番号	定員
ケアハウス鶴ヶ丘	(福)めぐみ会	鶴岡市茅原町 26-27	24-5633	50

④ 高齢者生活福祉センター（生活支援ハウス）

(令和4年度予算額 15,465千円)

在宅での生活に支障がある高齢者に一定期間住居を提供することにより、安心感のある健康的な生活を支援します。社会福祉法人に委託。

施設名	業務委託先	定員	年度	利用実人員	利用延日数
高齢者生活福祉センター温寿荘	(福)あつみ福祉会	10	元年度	12	1,120
			2年度	8	714
			3年度	10	911
高齢者生活福祉センターであい	(福)朝日ぶなの木会	10	元年度	6	623
			2年度	6	637
			3年度	8	673
櫛引高齢者生活福祉センター	(福)鶴岡市社会福祉協議会	10	元年度	16	1,134
			2年度	10	823
			3年度	14	1,347